



こどものためのコンサート



シンフォニエッタ 静岡は、静岡県で最初に「0歳からのファミリーコンサート」をはじめました。

私たちは、定期公演と同じコンサートを子どもたちにも届けています。

途中で泣いたりしても大丈夫。家族みんなで楽しんでください。



ご協力を
お願いします

●舞台と客席との間は一定の距離を保ちます。●コンサートホールは自動で換気を行っています。●演奏会にお越しになるかどうかのご判断はお客ご自身でお願いします。新型コロナウイルス感染の疑いのある場合はご来場をお控えください。手洗い・消毒・咳エチケットの励行、マスク着用等、各自で感染症対策を取って、ご来場くださいますようお願いいたします。



中原朋哉, 指揮 Tomoya NAKAHARA, direction

愛知県生まれ、静岡県焼津市育ち。作曲を学んだ後、フランスにおいて指揮をパスカル・ヴェロ、ジャン＝セバスチャン・ベローに師事。1996年フランス国立リヨン管弦楽団を指揮してプロデビュー。その後、フランスとオーストリア・ザルツブルクにおいてユベール・スターンを中心に多くの名指揮者のアシスタントを務めた。2002年に帰国。2005年「シンフォニエッタ 静岡」を創設。モーツァルトとフランス近代の音楽の演奏には定評があり、当地の演奏家や作曲家からの信頼も厚い。

また、芸術分野に関する文化政策研究にも取り組んでおり、2018年3月に静岡文化芸術大学大学院文化政策研究科を首席で修了。2018年4月からは京都橘大学文化政策学研究科博士後期課程において研究を継続している。日本公共政策学会、音楽芸術マネジメント学会会員。



シンフォニエッタ 静岡 Sinfonietta Shizuoka, JAPAN

2005年創立。日本音楽コンクール優勝者、国際コンクール入賞者をはじめ、国内外で活動する48名の楽団員によって構成する。芸術監督・指揮者には焼津市出身でヨーロッパでの経験も長い中原朋哉、レギュラー・ゲスト・ソリストにフランスを代表するヴァイオリニストのオリヴィエ・シャルリエ、レジデントコンポーザーに長谷川勉を擁す。フランスの地方オーケストラのような音色を持ち、プロオーケストラとしては国内で唯一バソン（フランス式ファゴット）の定席がある。

2012年には作曲後86年間演奏されずにいたフランスの作曲家ポール・ラドミローの「交響曲」の世界初演、2010年にはプーランクのオペラ「声」において同じくコクトーの台本によるビュフェの版画とのコラボレーションを行い、いずれも高い評価を得た。2015年からはオンド・マルトノ奏者原田節とのプロジェクトも開始した。シンフォニエッタ 静岡の公演は、これまでの常識を打ち破る企画・プログラムとして注目を集めている。これら様々なアイデアは静岡県内外の文化施設や他の音楽団体にも大きな影響を与えている。

「シンフォニエッタ」とは、小さい交響楽団、小さい交響曲という意味のイタリア語。



ふくちゃん・みみちゃん

シンフォニエッタ 静岡のマスコット・キャラクター。

2013年11月に、ファミリーコンサートで名前を募集して誕生！
ふくちゃん=女の子 福 吹く みみちゃん=男の子 耳 聴く

名曲コンサート 2020 **9/27**(日)14時

焼津文化会館大ホール (焼津市)

伊藤康英：抒情的「祭」(管弦楽版)
長谷川勉：交響譚詩より「序章」
ストラヴィンスキー：バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)
チャイコフスキー：交響曲第4番

全指定席 S7000 A5000 学生 S2000 学生 A1000



指揮：中原朋哉

演奏会のご案内

【チケット お申込み・お問い合わせ】

シンフォニエッタ 静岡 ホームページ

e-mail : fukumissj@gmail.com

TEL 090 (9940) 6995 / 054 (204) 7778

第62回定期公演 2020 **10/17**(土)14時

住友生命いずみホール (大阪市)

指揮：中原朋哉 オーボエ：吉村結実 (当楽団オーボエ奏者)♥

オネゲル：交響曲第2番
フロラン・シュミット：弦楽のための交響曲「ジャニアナ」
ルーセル：シンフォニエッタ
イベール：協奏交響曲 ♥

全指定席 発売日6/17 A5000 B3500 学生 A 1000 学生 B 500



オーボエ：吉村結実

第63回定期公演 2020 **11/4**(水)19時

サントリーホール ブルーローズ (東京都)

指揮：中原朋哉

ロパルトツ：小交響曲
フロラン・シュミット：サロメの悲劇
(無言劇付随音楽 オリジナル版)

全自由席 発売日7/4 一般 5000 学生 1000